



平成26年度  
第143期

# 報告書

2014年4月1日から2015年3月31日まで

 **ダイビル株式会社**

左: 堂島ダイビル(ANAクラウンプラザホテル大阪) 右: 新ダイビル

## 目次

- 01 株主の皆様へ
- 03 「新ダイビル」オープン
- 05 トピックス／ニュース
- 07 主要所有ビル
- 09 連結財務諸表(概要)
- 13 連結セグメント情報
- 14 会社概要・役員
- 15 株式情報



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第143期(2014年4月1日～2015年3月31日まで)の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

### 2015年3月期の業績

当期のわが国経済は、消費税率引き上げの影響により個人消費に弱さが見られましたが、各種政策の効果を背景に企業収益や雇用情勢が改善に向かうなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

オフィスビル業界におきましては、東京・大阪各ビジネス地区の空室率は全体として引き続き改善傾向で推移し、一部で賃料水準の緩やかな上昇も見られるなど、回復の動きが続いております。

こうした状況の下で、当社グループは積極的な営業活動を展開する一方、競合ビルとの差別化を目指し、ビル管理品質向上活動を推進するなど「ダイビルならではの」テナントサービスに努めました結果、全体として高水準の入居状況を確保することができました。

### 経営理念

## ビルを造り、 街を創り、 時代を拓く

私たちダイビルグループはビル造りを通じ、豊かさ溢れるオフィス空間と、賑わいのある街を創り、常に時代の声に耳を傾けながら、新しい時代を切り拓いていきます。

### ミッションステートメント

#### 1. 顧客の信頼と愛着を勝ち得るオフィス空間と環境を提供します。

顧客の信頼と愛着は当社グループビル賃貸事業の根幹であり、当社グループの財産です。

#### 2. 顧客とともに企業価値を高めます。

顧客の発展は、すなわち当社グループの企業価値の向上です。顧客の声に耳を傾け、日々変化するニーズを的確に汲み取り、社会の要請に応えます。

#### 3. 美しい都市景観と品格ある空間を創出します。

洗練された品格のある都市景観の創出には、それにふさわしい顧客集積が必要です。

### グループメッセージ

私たちダイビルグループは、グループ総力をあげて、快適で安心・安全な空間と環境を提供していきます。

中期経営計画「**Design 100**」プロジェクト Phase-I]では重点投資分野として、ベトナムにおける高品質オフィスビルの開発、「新ダイビル」建替えプロジェクトの完遂、東京都心3区を中心とした優良なアセットへの投資およびリニューアル投資による既存ビルの競争力強化を掲げております。本計画の下、昨年12月にはベトナムの首都ハノイ市中心部に位置する「コーナーストーン・ビルディング」(地上14階、地下3階、延床面積48,494m<sup>2</sup>)を取得いたしました。また、昨年7月にはベトナム駐在員事務所ハノイオフィスを開設いたしました。一方、国内におきましては「新ダイビル」(大阪市北区、地上31階、地下2階、延床面積77,388m<sup>2</sup>)が当初計画通り本年3月に竣工し、順調に稼働開始いたしました。同じく3月には、秋葉原駅付近土地地区画整理事業内「保留地」を、入札により東京都から取得しております。本保留地は「秋葉原ダイビル」に隣接するとともに「秋葉原ダイビル・駅前プラザ」と同街区に位置しており、中長期的に当社保有資産のバリューアップを図ります。既存ビルのリニューアル工事は、「三田日東ダイビル」で当初計画通り本年2月に完了し、「日比谷ダイビル」においても計画通り順調に進捗しております。

以上の結果、当期の連結業績につきましては、営業収益は35,773百万円と206百万円(前期比0.6%)の増収、営業利益は9,447百万円と574百万円(前期比5.7%)の減益となりました。

営業外損益では、金融収支は改善いたしましたが、経常利益は8,250百万円と474百万円(前期比5.4%)の減益となりました。

特別損益につきましては、前期に特別利益として固定資産売却益167百万円を計上したのに対して、当期は投資有価証券売却益およびテナントとの建物賃貸借契約変更に伴う違約金収入計1,563百万円を計上いたしました。また、特別損失として、前期は建替関連損失および固定資産除却損計70百万円を計上したのに対して、当期は建替関連損失および固定資産除却損等計1,640百万円を計上いたしました。

この結果、当期純利益は5,165百万円と398百万円(前期比

7.2%)の減益となりました。

当期の1株当たり期末配当は、株主の皆様への利益還元のため、直近の配当予想(6.0円)から1.0円増配し7.0円といたしました。従って、年間の1株当たり配当金は13.0円(中間6.0円、期末7.0円)となりました。

## 今後の取り組みについて

今後のわが国経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善が続くなか、緩やかに回復していくことが期待される一方、海外景気の下振れが懸念されるなど、先行き不透明な状況も予想されます。

オフィスビル業界におきましては、マーケットの需給改善が緩やかに進むものの、マーケット全体への波及には時間を要すると予想されます。

当社グループといたしましては、今後とも長期的に均衡の取れた拡大発展を目指し、東京、大阪の都心部を中心にオフィスビルの開発、所有および運営管理を根幹とするビジネスモデルの維持・強化を推進してまいります。

当面の重要課題として、既存ビルを中心に、東京、大阪の空室率の早期改善を図るとともに、引き続き東京都心部での優良なアセットへの投資およびベトナムにおける当社ビジネスモデルに沿った高品質オフィスビルの開発を鋭意進めてまいります。また、ビル総合管理事業の強化・充実を推し進め、グループ総合力の一層の拡大を図ります。

なにとぞ株主各位におかれましては、今後とも引き続き一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2015年6月

代表取締役社長執行役員 **山本竹彦**



## 「新ダイビル」

- 住所 大阪市北区堂島浜1-2-1
- 規模 地上31階・地下2階・塔屋3階
- 延床面積 77,388㎡(23,410坪)



旧新ダイビルから引き継いだ羊の像



4階 ロビー



1階 エントランスホール

# 「新ダイビル」オープン

～大阪・堂島の地に新たなランドマーク誕生～

2015年3月、「新ダイビル」が竣工しました。  
7月には商業ゾーンの  
グランドオープンを予定しています。

## 堂島の杜

「新ダイビル」の敷地内には「人だけでなく生物にとってもやさしい森」をテーマとした、約1,000坪の「堂島の杜」を設けています。

旧「新ダイビル」には「ビル内や来館する人々の憩いの場となり、緑の少なくなった大阪から去って行った野鳥が再び住みつき羽を休める場所にしたい」との思いから屋上に大規模な樹苑を設けていました。「堂島の杜」はその思いを受け継ぐ緑地であり、樹木の一部はその屋上樹苑から移植されました。

このような取り組みが評価され、生物多様性の保全に貢献する取り組みを定量的に評価する「JHEP 認証制度」において、西日本初となる最高ランクAAAを取得しました。



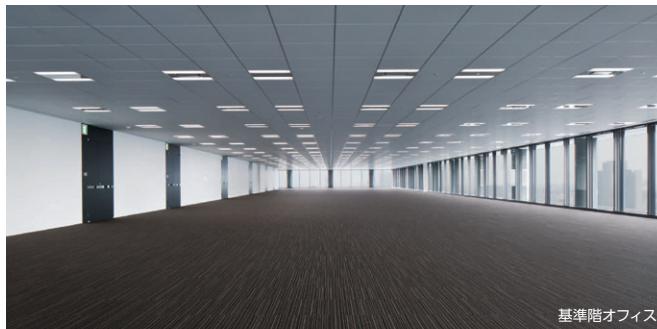
### — JHEP 認証制度とは —

- 生物多様性の価値を定量的に評価する方法として米国内務省で開発され、広く普及している「HEP (Habitat Evaluation Procedures)」をもとに、公益財団法人 日本生態系協会が創設。
- 「事業前の過去」と「事業後の将来」における生物多様性の価値を定量的に比較しその差をランク付けし、自然の量・質を向上させる(または減らさない)事業であることを明示する日本唯一の認証制度。

## オフィス内環境性能

東西面3.2m、南北面1.8mの石貼<sup>いしはり おおひさし</sup>の大庇が開放的な眺望を確保しながら日射を遮蔽しており、空調負荷を抑制しています。

さらに、LED照明の全面採用や高効率な設備機器の導入など環境への取り組みを積極的に行うことにより、標準的なオフィスビルと比較して、エネルギー消費量の約50%削減が見込まれます。



## 1 コーナーストーン・ビルディング取得 (ベトナム ハノイ市)

2014年12月、ベトナム当局による諸手続きが完了し、当社はハノイ市中心部に立地するオフィスビル「コーナーストーン・ビルディング」を取得しました。同ビルは当社のベトナム投資第2弾であり、ホーチミン市のサイゴン・タワーと合わせ、ベトナム南北の中心地で拠点を設けたこととなります。

同ビルはハノイ市中心部のホアンキエム区内における最大規模のAグレードオフィスビルであり、また、今後の管理サービス向上への期待から、日系企業を含む多くの国際的・ブランドの企業の入居が進んでいます。

今後、当社スタッフが直接ビルの運営に関与することで、ソフト・ハード両面で更なる改善を図りビルの付加価値向上を目指します。

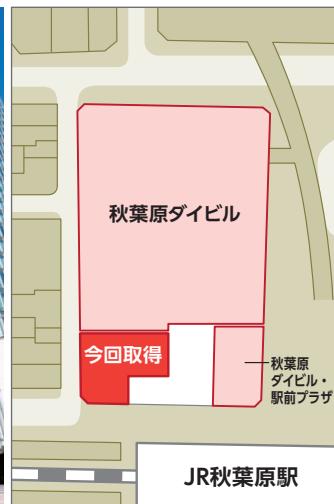


## 2 秋葉原駅前で隣地取得

当社は中期経営計画“**Design 100**”プロジェクト Phase-Iにおける重点投資分野として「東京都心3区を中心とした優良なアセットへの投資」を掲げております。この取り組みに対するアクションとして、2015年3月、秋葉原駅付近土地区画整理事業内「保留地」を入札により取得いたしました。

この「保留地」は、オフィスビルの「秋葉原ダイビル」に隣接し、また、商業施設の「秋葉原ダイビル・駅前プラザ」と同街区に立地しています。

今回取得した「保留地」が加わることで、今後、長期的に当社保有資産のバリューアップにつながることを期待されます。



左：秋葉原ダイビル・駅前プラザ 右：秋葉原ダイビル

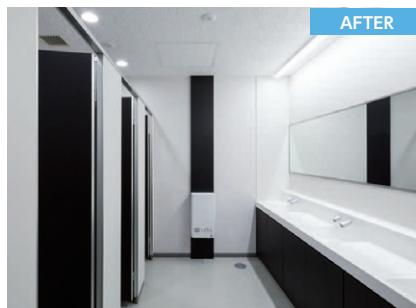
### 3 三田日東ダイビルのリニューアル工事完了

三田日東ダイビルは1986年9月に竣工して以来20数年が経過し、ビル主要設備の劣化が見受けられたことから、2013年7月より、主要設備の更新を中心とするリニューアル工事を行いました。

テナントの皆様へリニューアル工事の内容及びその必要性を十分に説明しご理解いただくとともに、騒音対策等の配慮を行って実施したことから、工事は順調に進捗。当初計画したスケジュール通り完了を迎えました。リニューアル工事によりビル機能の維持・競争力の強化が図られ、テナントの皆様にも好評です。

#### 【リニューアル工事概要】

工事期間	2013年7月～2015年2月(約1年8か月)
工事内容	①電気・空調設備の更新によるビル機能の改善 ②建物の外壁補修や屋上防水工事 ③トイレ等の共用部アメニティの更新・美装化



### 4 中之島ダイビルにてワークショップを開催

2015年4月、中之島ダイビルにて「エガオ×こども×中之島」と称する子供参加型ワークショップが開催されました。本ワークショップは2012年より毎年4月に開催されており、2015年も多くの子供が参加し、7mもの大きな鯉のぼりを作成しました。作成された鯉のぼりは同ビル1階に展示され、オフィスワーカーや来場者の心を和ませています。



# 主要所有ビル

## 大阪



**ダイビル本館**  
大阪市北区中之島3-6-32  
地上22階・地下2階  
延床面積 48,198m<sup>2</sup>  
2013年2月竣工



**中之島ダイビル**  
大阪市北区中之島3-3-23  
地上35階・地下2階  
延床面積 79,543m<sup>2</sup>  
2009年3月竣工



**新ダイビル**  
大阪市北区堂島浜1-2-1  
地上31階・地下2階  
延床面積 77,388m<sup>2</sup>  
2015年3月竣工



**堂島ダイビル  
(ANAクラウンプラザホテル大阪)**  
大阪市北区堂島浜1-3-1  
地上23階・地下3階  
延床面積 44,770m<sup>2</sup>  
1984年9月竣工



**梅田ダイビル**  
大阪市北区梅田3-3-10  
地上23階・地下3階  
延床面積 42,363m<sup>2</sup>  
2000年5月竣工



**土佐堀ダイビル**  
大阪市西区土佐堀2-2-4  
地上17階・地下1階  
延床面積 37,497m<sup>2</sup>  
2009年7月竣工



**御堂筋ダイビル**  
大阪市中央区南久宝寺町  
4-1-2  
地上8階・地下3階  
延床面積 13,399m<sup>2</sup>  
1964年9月竣工



**淀屋橋ダイビル**  
大阪市中央区高麗橋4-4-9  
地上14階・地下2階  
延床面積 11,273m<sup>2</sup>  
1997年2月竣工



**淡路町ダイビル**  
大阪市中央区淡路町3-1-9  
地上8階・地下1階  
延床面積 10,344m<sup>2</sup>  
1986年5月竣工



**堂北ダイビル**  
大阪市北区堂島1-2-5  
地上7階・地下1階  
延床面積 4,283m<sup>2</sup>  
1986年3月竣工



**北梅田ダイビル**  
大阪市北区中津1-5-22  
地上8階・地下1階  
延床面積 4,185m<sup>2</sup>  
1997年1月竣工



**エステート土佐堀**  
大阪市西区土佐堀2-2-17  
地上5階・地下1階  
延床面積 5,635m<sup>2</sup>  
1997年10月竣工

## 東京



**日比谷ダイビル**  
東京都千代田区内幸町1-2-2  
地上21階・地下3階  
延床面積 29,961m<sup>2</sup>  
(I期) 1989年10月竣工  
(II期) 1991年11月竣工



**秋葉原ダイビル**  
東京都千代田区外神田  
1-18-13  
地上31階・地下2階  
延床面積 50,290m<sup>2</sup>  
2005年3月竣工



**商船三井ビルディング  
(虎ノ門ダイビル)**  
東京都港区虎ノ門2-1-1  
地上16階・地下3階  
延床面積 34,655m<sup>2</sup>  
1979年11月竣工



**八重洲ダイビル**  
東京都中央区京橋1-1-1  
地上9階・地下5階  
延床面積 26,723m<sup>2</sup>  
1968年6月竣工



**青山ライズスクエア**  
東京都港区南青山5-1-22  
地上16階・地下2階  
延床面積 25,011m<sup>2</sup>  
2003年4月竣工



**麹町ダイビル**  
東京都千代田区麹町5-7-1  
地上7階・地下2階  
延床面積 11,610m<sup>2</sup>  
1976年9月竣工



**新宿ダイビル (新宿アルタ)**  
東京都新宿区新宿3-24-3  
地上8階・地下3階  
延床面積 11,255m<sup>2</sup>  
1980年4月竣工



**芝ダイビル**  
東京都港区芝5-21-6  
地上10階・地下1階  
延床面積 10,833m<sup>2</sup>  
1989年6月竣工



**内幸町ダイビル**  
東京都千代田区内幸町1-3-3  
地上9階・地下2階  
延床面積 10,122m<sup>2</sup>  
1983年1月竣工



**三田日東ダイビル**  
東京都港区三田3-11-36  
地上8階・地下1階  
延床面積 10,008m<sup>2</sup>  
1986年9月竣工



**秋葉原ダイビル・駅前プラザ**  
東京都千代田区外神田  
1-18-18  
地上9階・地下1階  
延床面積 3,201m<sup>2</sup>  
2005年3月竣工



**エステート芝**  
東京都港区芝5-17-2  
地上5階  
延床面積 499m<sup>2</sup>  
1987年12月竣工

## ベトナム



**コーナーストーン・ビルディング**  
16 Phan Chu Trinh Street, Hoan  
Kiem District, Hanoi, Vietnam  
地上14階・地下3階  
延床面積 48,494m<sup>2</sup>  
2013年6月竣工



**サイゴン・タワー**  
29 Le Duan Boulevard, District 1,  
Ho Chi Minh City, Vietnam  
地上18階・地下2階  
延床面積 17,986m<sup>2</sup>  
1996年12月竣工

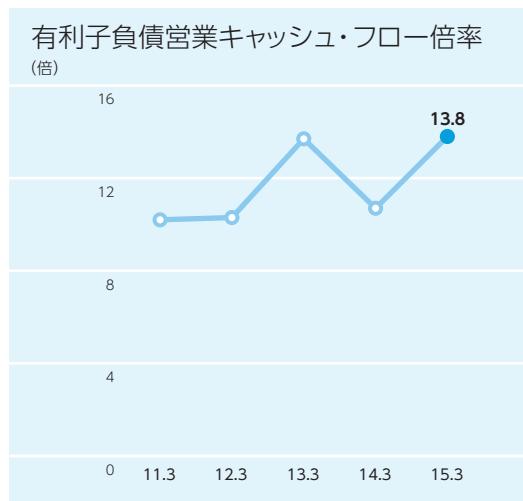
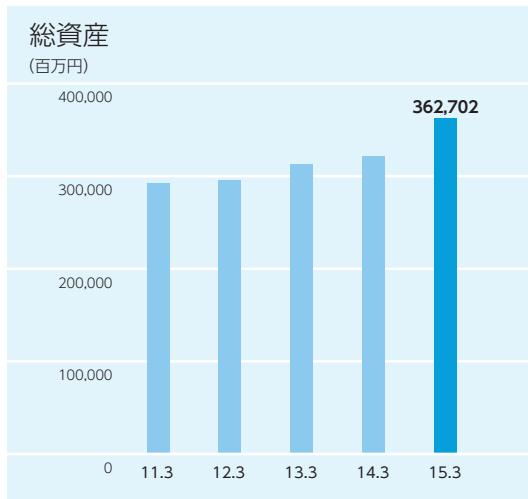
# 連結財務諸表(概要)

## ■ 連結貸借対照表

単位:百万円

	前期 2014年3月31日現在	当期 2015年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>10,661</b>	<b>10,785</b>
現金及び預金	8,278	7,913
営業未収入金	928	964
たな卸資産	44	48
繰延税金資産	281	398
その他	1,138	1,468
貸倒引当金	△8	△7
<b>固定資産</b>	<b>310,592</b>	<b>351,917</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>282,091</b>	<b>310,178</b>
建物及び構築物(純額)	95,305	122,025
土地	149,195	156,347
信託土地	31,231	31,231
建設仮勘定	5,804	12
その他(純額)	555	561
<b>無形固定資産</b>	<b>7,769</b>	<b>17,345</b>
のれん	1,540	2,522
その他	6,228	14,823
<b>投資その他の資産</b>	<b>20,731</b>	<b>24,393</b>
投資有価証券	18,274	21,869
長期貸付金	91	75
退職給付に係る資産	414	519
繰延税金資産	156	236
その他	1,812	1,727
貸倒引当金	△17	△34
<b>資産合計</b>	<b>321,254</b>	<b>362,702</b>

	前期 2014年3月31日現在	当期 2015年3月31日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>34,165</b>	<b>30,711</b>
1年内返済予定の長期借入金	12,557	7,120
1年内償還予定の社債	15,000	—
コマーシャル・ペーパー	—	5,500
未払法人税等	1,624	1,472
未払消費税等	905	223
役員賞与引当金	46	39
その他	4,031	16,356
<b>固定負債</b>	<b>153,946</b>	<b>189,846</b>
社債	70,000	85,000
長期借入金	41,000	60,848
受入敷金保証金	26,131	26,000
繰延税金負債	6,086	8,242
再評価に係る繰延税金負債	9,338	8,451
役員退職慰労引当金	358	259
退職給付に係る負債	822	796
その他	208	246
<b>負債合計</b>	<b>188,112</b>	<b>220,558</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>111,054</b>	<b>114,645</b>
資本金	12,227	12,227
資本剰余金	13,852	13,852
利益剰余金	85,118	88,709
自己株式	△144	△144
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>20,791</b>	<b>26,096</b>
その他有価証券評価差額金	8,090	10,937
繰延ヘッジ損益	—	46
土地再評価差額金	10,879	11,765
為替換算調整勘定	1,821	3,347
<b>少数株主持分</b>	<b>1,295</b>	<b>1,402</b>
<b>純資産合計</b>	<b>133,141</b>	<b>142,144</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>321,254</b>	<b>362,702</b>



※有利子負債営業キャッシュ・フロー倍率:有利子負債/営業キャッシュ・フロー

## ■ 連結損益計算書

単位:百万円

	前期	当期
	2013年4月1日から 2014年3月31日まで	2014年4月1日から 2015年3月31日まで
<b>営業収益</b>	<b>35,566</b>	<b>35,773</b>
営業原価	22,463	23,259
<b>営業総利益</b>	<b>13,102</b>	<b>12,514</b>
販売費及び一般管理費	3,080	3,066
<b>営業利益</b>	<b>10,022</b>	<b>9,447</b>
営業外収益	462	487
受取利息	41	38
受取配当金	366	411
その他	54	38
営業外費用	1,758	1,684
支払利息	1,605	1,505
その他	152	178
<b>経常利益</b>	<b>8,725</b>	<b>8,250</b>
特別利益	167	1,563
投資有価証券売却益	—	63
違約金収入	—	1,500
固定資産売却益	167	—
特別損失	70	1,640
建替関連損失	5	1,588
固定資産除却損	65	32
その他	—	19
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>8,822</b>	<b>8,173</b>
法人税等合計	3,106	2,900
法人税、住民税及び事業税	3,138	2,879
法人税等調整額	△31	21
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>5,715</b>	<b>5,272</b>
少数株主利益	151	107
<b>当期純利益</b>	<b>5,563</b>	<b>5,165</b>

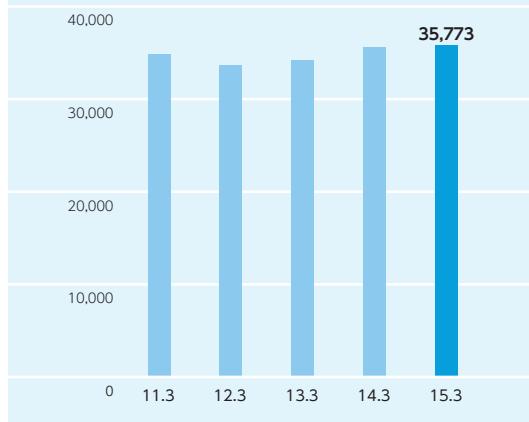
## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	前期	当期
	2013年4月1日から 2014年3月31日まで	2014年4月1日から 2015年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,960	11,487
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,098	△26,269
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,532	14,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	18	63
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,348	△432
現金及び現金同等物の期首残高	4,474	7,832
連結子会社による非連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	9	—
現金及び現金同等物の期末残高	7,832	7,399

### 営業収益

(百万円)



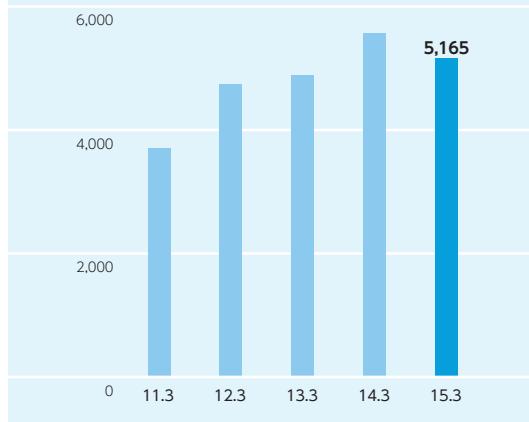
### 経常利益

(百万円)



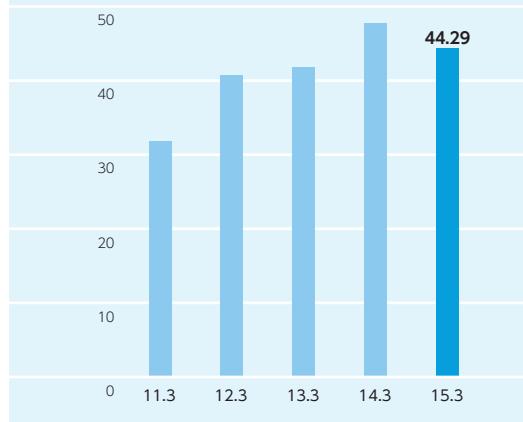
### 当期純利益

(百万円)



### 1株当たり当期純利益

(円)



# 連結セグメント情報

## ■ 事業の種類別セグメント情報

前期 (2013年4月1日～2014年3月31日)

単位:百万円

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額 <sup>(注)</sup>
	土地建物賃貸事業	ビル管理事業	計				
営業収益							
(1)外部顧客への営業収益	26,993	8,230	35,223	342	35,566	-	35,566
(2)セグメント間の内部営業収益 または振替高	102	1,976	2,079	0	2,079	△2,079	-
営業収益計	27,096	10,207	37,303	342	37,645	△2,079	35,566
セグメント利益	10,502	649	11,151	154	11,306	△1,284	10,022

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当期 (2014年4月1日～2015年3月31日)

単位:百万円

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額 <sup>(注)</sup>
	土地建物賃貸事業	ビル管理事業	計				
営業収益							
(1)外部顧客への営業収益	27,114	8,232	35,346	427	35,773	-	35,773
(2)セグメント間の内部営業収益 または振替高	101	1,978	2,080	0	2,080	△2,080	-
営業収益計	27,215	10,210	37,426	427	37,853	△2,080	35,773
セグメント利益	9,893	644	10,537	166	10,703	△1,256	9,447

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## ■ 業績の概要

### 土地建物賃貸事業

「ダイビル本館」の収益寄与等により、営業収益は27,114百万円と120百万円(前期比0.4%)の増収となりました。営業費用は、「新ダイビル」の竣工に伴う不動産取得税の計上等により増加し、営業利益は9,893百万円と609百万円(前期比5.8%)の減益となりました。

### ビル管理事業

営業収益は8,232百万円と1百万円(前期比0.0%)の増収となりましたが、営業利益は644百万円と4百万円(前期比0.7%)の減益となりました。

### その他

工事請負高の増加等により、営業収益は427百万円と84百万円(前期比24.7%)の増収となり、営業利益は166百万円と11百万円(前期比7.2%)の増益となりました。

## 会社概要・役員

### ■ 会社概要 (2015年3月31日現在)

商号	ダイビル株式会社 (DAIBIRU CORPORATION)
設立	1923年10月15日
資本金	12,227,847,277円
主な事業内容	不動産の所有、経営、管理および賃貸借
従業員数	連結：2,232名／単体：60名
事業所	[本社] 〒530-0005 大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館 Tel：(06)6441-1932  [大阪営業開発部] 同上 Tel：(06)6441-1936  [東京営業開発部] 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号 日比谷ダイビル Tel：(03)3506-7441  [ベトナム駐在員事務所] ホーチミンオフィス 15th Floor, Saigon Tower, 29 Le Duan Boulevard, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam Tel：84-8-3822-5350  ハノイオフィス 14th Floor, CornerStone Building, 16 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam Tel：84-4-3824-5777

### ■ 役員 (2015年6月25日現在)

取締役	代表取締役	山本 竹彦	
	取締役	玉井 克実	
	取締役	成田 純一	
	取締役	矢田 豪男	
	取締役	高松 明	
取締役	取締役	八田 宏和	
	監査役	常勤監査役	西口 美廣
		常勤監査役	戸塚 正次
		監査役	橋爪 紳也
監査役		田中 宏	
執行役員	社長執行役員	山本 竹彦	
	専務執行役員	玉井 克実	
	常務執行役員	成田 純一	
	常務執行役員	矢田 豪男	
	執行役員	田中 健輔	
	執行役員	林 洋一	
	執行役員	下川 浩志	
執行役員	井林 與市		

# 株式情報

## ■ 株式の状況 (2015年3月31日現在)

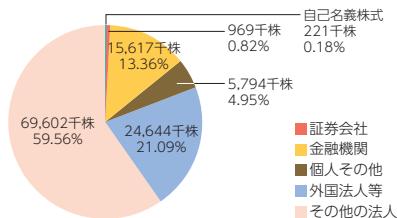
発行可能株式総数 300,000,000株  
 発行済株式の総数 116,851,049株  
 株主数 4,987名

### 大株主の状況(上位10名)

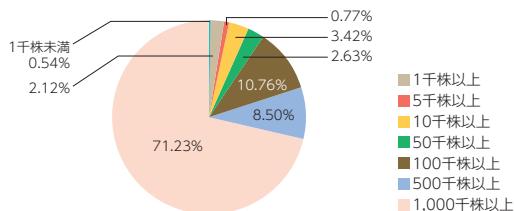
株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
1. 株式会社商船三井	59,527	50.94
2. 株式会社三井住友銀行	5,802	4.96
3. BNP PARIBAS SEC SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/ABERDEEN GLOBAL CLIENT ASSETS	5,383	4.60
4. 関西電力株式会社	2,953	2.52
5. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,586	2.21
6. RBC ISB A/C DUB NON RESIDENT - TREATY RATE	1,775	1.51
7. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,536	1.31
8. STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1,488	1.27
9. JP MORGAN CHASE BANK 385166	1,156	0.98
10. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,029	0.88

(注) 1. 株数は千株未満を、出資比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
 2. アバディーン投信投資顧問株式会社およびアバディーン アセット マネージメント アジアリミテッド(Aberdeen Asset Management Asia Limited)から、平成27年3月13日現在で合計5,915千株保有している旨の大量保有報告書が平成27年3月20日付で提出されておりますが、当社として当事業年度末における実質所有株式数の確認ができておりません。

### 所有者別状況



### 所有数別状況



## ■ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月中  
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および  
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
 事務取扱場所 大阪府中央区北浜四丁目5番33号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒168-0063

(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) フリーダイヤル 0120-782-031

(インターネット  
 ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

上場金融商品取引所 東京証券取引所 市場第一部  
 公告掲載方法 電子公告(当社のホームページに掲載)  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載

当社ホームページ <http://www.daibiru.co.jp/>  
 証券コード 8806

# ダイビル株式会社



この報告書は、見やすい書体を採用し、環境に配慮した印刷技術、インキおよび紙を用いて作成しました。